

## 計算書類に対する注記(法人全体用)

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

## 2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・ 満期保有目的の債権等 : 償却原価法(定額法)
  - ・ 上記以外の有価証券で時価のあるもの : 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ◇ 建設仮勘定を除く有形固定資産 : 定額法
  
  - ◇ リース資産
    - ・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
      - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
      - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
  - ◇ 最終仕入原価法による原価法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
  - ◇ 退職給付引当金 - 各社の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額の内、法人の負担額に相当する金額を計上している。
  
  - ◇ 賞与引当金 - 翌年6月支給予定の賞与についてはその計算期間の内、当年度に属する期間について計算した金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
  - ◇ 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 3. 重要な会計方針の変更

特になし

## 4. 法人で採用する退職給付制度

- (1) 青森県民間社会福祉事業職員共済制度
  - ◇ 希望する常勤職員について青森県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している。
- (2) 社会福祉施設職員等退職手当共済制度
  - ◇ 常勤職員について、独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入している。
- (3) 積立変動型年金支払い型特殊養老保険
  - ◇ 希望する正職員について、プルデンシャル生命保険株式会社の実施する積立利率変動型年金支払い型特殊養老保険に加入している。
- (4) 民間退職共済制度
  - ◇ 希望する非常職員について、アクサ生命保険会社の実施する退職共済制度に加入している。

## 5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類等は、以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三号様式、第三号第三様式)
  - ア 法人本部拠点区分 (社会福祉事業)
    - 法人本部
  - イ 救護施設まことホーム拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「救護施設サービス区分」
  - ウ 救護施設誠幸園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「救護施設サービス区分」
  - エ 特別養護老人ホーム一葉園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「介護老人福祉施設サービス区分」
  - オ 児童養護施設あけぼの学園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「児童養護施設サービス区分」
    - 「地域小規模児童養護施設サービス区分」
  - カ 障がい者支援施設一誠園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「施設入所支援サービス区分」
    - 「短期入所サービス区分」
    - 「生活介護サービス区分」
  - キ 白菊保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - ク 第二白菊保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - ケ 第三白菊保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - コ 第四白菊保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - サ 第五白菊保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - シ 十和田乳児保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - ス 白菊かねざき保育園拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「保育所サービス区分」
  - セ デイサービスセンター三葉苑拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「通所介護サービス区分」
    - 「居宅介護支援サービス区分」
  - ソ デイサービスセンター白菊苑拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「通所介護サービス区分」
  - タ 誠幸園障害者自立支援センター拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「生活介護サービス区分」
  - チ 特別養護老人ホーム雙葉苑拠点区分 (社会福祉事業)
    - 「介護老人福祉施設サービス区分」
  - ツ 誠幸園印刷指導所拠点区分 (公益事業)
  - テ 不動産賃貸業拠点区分 (収益事業)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三号様式、第三号第三様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三号様式、第三号第三様式)

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	222,044,194	0	0	222,044,194
建物	3,330,029,641	0	104,019,883	3,226,009,758
合計	3,552,073,835	0	104,019,883	3,448,053,952

## 7. 基本金又は固定資産の売却、若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

## 8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

(単位:円)

資産の種類	帳簿価額
基本財産土地(後平597-1他 59,957㎡) 一誠園	3,346,050
基本財産建物(後平597-1-6他 6,886.16㎡) 一誠園	690,510,205
基本財産土地(大不動漆久保 28 他) あげぼの学園	417,780,614
基本財産建物(大不動漆久保 24-28 他) あげぼの学園	360,199,618
土地(十和田市元町西三丁目76番1 他 4904.74㎡) 第二白菊	65,907,200
建物(十和田市元町西三丁目76番1 他 1114.55㎡) 第二白菊	227,656,553
基本財産土地(三本木 上平200-1 他) 雙葉苑	42,169,000
基本財産建物(三本木 上平200-1) 雙葉苑	275,177,000
合計	2,082,746,240

担保している債務の種類及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

債務の種類	帳簿価格
設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 一誠園	83,700,000
設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) あげぼの学園	90,896,000
設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 第二白菊	56,927,000
設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 雙葉苑	216,392,811
合計	447,915,811

## 9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	廃棄・除却等	当期末残高
土地(基本財産)	263,213,194	0	0	263,213,194
建物(基本財産)	3,752,105,641	1,721,972,102	1	2,030,133,538
土地	347,548,076	0	10,220,000	337,328,076
建物	677,524,582	558,996,526	376,948	118,151,108
構築物	291,750,341	249,746,814	1,170,912	40,832,615
機械及び装置	130,137,290	106,930,287	2	23,207,001
車両運搬具	218,865,635	192,368,440	80,281	26,416,914
器具及び備品	768,588,295	672,351,401	3,106,096	93,130,798
有形リース資産	5,942,160	627,228	0	5,314,932
権利	8,682,756	6,133,050	208,320	2,341,386
ソフトウェア	5,898,528	2,097,157	0	3,801,371
合計	6,470,256,498	3,511,223,005	15,162,560	2,943,870,933

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	197,358,448	0	197,358,448
未収金	23,995	0	23,995
未収補助金	5,836,280	0	5,836,280
合計	203,218,723	0	203,218,723

11. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他の社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の  
状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース資産に関する注記 - 誠幸園拠点区分におけるリース会計の内容

リース資産の内容及び金額

LED化設備 ¥5,942,160-

② リース資産の減価償却

2.重要な会計方針に記載の方法

③ その他

イ. リース料総額 ¥5,942,160-  
ロ. リース期間 84ヶ月(2018年9月11日～2025年9月10日)  
ハ. リース取引開始日 2018年9月11日  
ニ. リース債務の返済  
2019年度 ¥848,880-  
2020年度以降 年 848,880円 ×5年  
最終年度 ¥353,700-

(2) 土地 ¥10,220,000- について、第三白菊保育園拠点区分の建替え予定地として法人本部拠点区分より  
第三白菊保育園拠点区分へ移管を行った。

(3) 令和元年10月31日において十和田乳児保育園拠点区分の事業を廃止した為、10月31日現在における  
白菊保育園拠点区分のすべての資産および負債(下記のとおり)について法人本部拠点区分及び  
第三白菊保育園拠点区分へ移管を行った。

・法人本部

基本財産建物 ¥1

・第三白菊保育園

現金預金	¥8,739,361	事業未払金	¥1,028,796
前払費用	¥693,492	職員預り金	¥12,013
事業未収金	¥444,020	保育施設設備整備積立金	¥56,810,000
未収金	¥135,843		
構築物	¥5		
器具及び備品	¥1,127,522		
権利	¥104,160		
保育施設設備整備積立資産	¥56,810,000		

(4) あけぼの学園拠点区分において、事業未収金¥20,000,000について、積立処理を行っている為、決算時点  
において残高証明書と一致していない。事業未収金入金後に一致するものである。